

## 石狩湾新港洋上風力発電事業設備向け作業員輸送船（CTV）の運航を開始

### ～国際安全基準のISM認証を内航CTVで初取得～

当社並びに株式会社商船三井は、北海道石狩湾新港において清水建設株式会社と石狩湾新港洋上風力発電事業（以下「本事業」）設備向けのCrew Transfer Vessel（作業員輸送船、以下「CTV」）(註1) 2隻の運航を開始しました。本件は商船三井グループ初となるCTV事業参入です。また、2隻の内「KAZEHAHA」は、内航CTVで初めて国際基準の船舶安全管理システムであるISMコード(註2)認証を日本海事協会から取得し、本コードに則った運航を開始します。

2隻について、当社がCTVの運航を行い、2023年6月から、本事業の建設用途、洋上風車と陸上の作業員の輸送業務に従事します。

商船三井グループでは通常外航船に適用される国際的な船舶安全管理システムを、内航船であるCTVにおいても適用する事で、より質の高いCTVサービスを今後国内各地で建設される洋上風力発電所向けに提供してまいります。



本事業は、株式会社グリーンパワーインベストメントが設立した、特別目的会社（SPC）合同会社グリーンパワー石狩（2016年2月設立）により開発が進められており、約500haの海域に風力タービンメーカーであるシーメンスガメサ社製の8MW風車14基の建設が計画されています。

日本政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボン・ニュートラルの実現を目指す事を宣言しています。中でも洋上風力発電は、将来の重要な電力源として位置づけられ、2026年頃から洋上風力発電設備の建設開始が本格化することが予想されています。商船三井グループは、本件を足掛かりとしてCTVの知見を深めるとともに、CTV事業を通じて今後拡大が見込まれる洋上風力発電普及に貢献してまいります。

#### 【CTV2隻の主要目】

	KAZEHAHA (読み: かせはや)	JCAT THREE (読み: じえいきゃつとすりー)
造船所	Damen Shipyard Singapore	Damen Shipyard Gorinchem
全長	約 26.3 m	約 26.3 m
幅	約 10.0 m	約 10.0 m
最大喫水	約 2.4 m	約 2.4 m
旅客定員数	12 名	12 名

#### (註1)：【Crew Transfer Vessel (CTV) とは】

比較的離岸距離の近い洋上風車に対して、洋上風力発電所のメンテナンス技術者を、拠点となる港から送り届ける交通船。船首部分に取り付けられたフェンダーを洋上風車に押し付ける形で船体を安定させたいうえて、メンテナンス技術者が洋上風車に移乗する。アルミ製の双胴船 (Catamaran)が主流船型。

#### (註2)：【International Safety Management Code (ISMコード) とは】

人為的ミスによる海難事故を防止するために国際海上安全人命条約 (SOLAS 条約) が定める諸規則。総トン数500トン以上の全ての外航船および500総トン未満の国際航海に従事する旅客船では強制適用され、内航船の場合は本規則に基づく審査・認証を日本海事協会から任意で取得できる。

---

本件に関するお問い合わせ先

株式会社商船三井内航 専用船一部

E-mail: [molcs-senyo@molgroup.com](mailto:molcs-senyo@molgroup.com)